

2025年  
3月



# ちばさぽ通信

Vol.66

観る・聴く・楽しむ・一緒に歌う



**表紙の団体紹介**

・鍵ハモ♪ジャムシャンテ(音とともだち)  
音楽で楽しく健康に!年齢問わず演奏できる鍵盤ハーモニカで、100人アンサンブルを目指している団体です。演奏・教室・歌声の会をお届け。jazz・懐メロ・童謡・唱歌・アニソン等その場に合った曲を歌と鍵盤ハモで演奏し、時には一緒に歌います。

**CONTENTS**

● **事業&活動報告**

- ちばさぽ交流サロン「プチ・ショウケース」
- ミニコラムちばさぽの風 Vol.66
- 登録団体活動紹介コーナー
- CatchUp

● **ちばさぽからのお知らせ**

- 市民活動マッチングカタログ2025
- 運営協議会～(今年度の)ちばさぽって、どうでした?～
- 新年度ロッカー利用申請
- 会議室・談話室の貸出休止のお知らせ
- ちばさぽ交流サロン「親子で楽しもう!」
- 千葉市民活動フェスタ2025キックオフ!

編集・発行

## 千葉市民活動支援センター

指定管理者：特定非営利活動法人まちづくり千葉

〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1  
千葉中央ツインビル2号館9階

TEL：043-227-3081 FAX：043-227-3082

Mail：info@chiba-npo.net

Web：https://chiba-npo.net/

Facebook：https://www.facebook.com/chibasapo

公式LINEにご登録下さい。➔



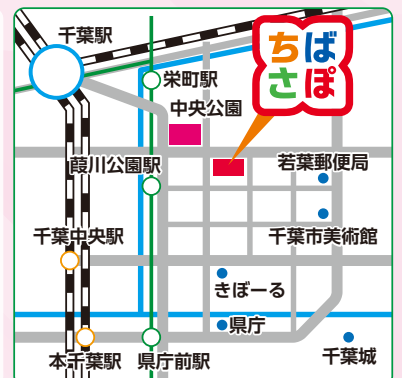
〈開館時間〉

平日・土曜  
午前9時～午後9時

日曜・祝日  
午前9時～午後6時

〈休館日〉

年末年始  
(12月29日～1月3日)





## ちばさぽ交流サロン「プチ・ショウケース」のご報告

2月2日(日)センター会議室において「プチ・ショウケース」を開催しました。

ちょっと余興が欲しいけど「どこに頼んだらよいのかしら？」と、そんなお悩みを解決できるよう、当センターの登録団体で「余興の出し物」等となる勉強会をおこなっている団体のお披露目の場をもうけました。

当日の参加者は約30名。部屋に入りきれない方は、ドアの外から覗き込み、笑ったり、拍手したり、合いの手を入れたり。最後はみんなで歌い、コーヒーを飲みながら出演団体と参加者が活発に情報交換を行い交流会を楽しみました。

10:00	オープニング
10:05	まちづくり千葉
10:15	千葉芸能クラブ
10:40	バナナ叩き売りST保存会
11:05	落語研究会 縁
11:30	鍵ハモ♪ジャムシャンテ (音とともだち)
11:55	交流タイム(自由参加13時まで)

「プチ・ショウケース」の様子は、動画として、千葉市民活動支援センターのFacebookにアップされていますので、ぜひご覧ください。



千葉芸能クラブ



バナナ叩き売り  
ST保存会



落語研究会 縁



鍵ハモ♪ジャムシャンテ  
(音とともだち)

ミニコラム

## ちばさぽの風 vol.66 あらためて「ボランティア」について悩む

### ■ボランティアの4原則

ボランティアの語源はラテン語の「自由意志」VOLVO(ヴォロ)です。この「自発性」を筆頭に、「社会性」「無償性」「創造性(開拓性)」の4つがボランティアの原則。しかしボランティアという言葉が広まるにつれ、「それはどうなの?」と感じる場面にも出会うようになりました。

### ■自発性

学生がボランティア参加で単位を修得できる、という授業が一般的になり、筆者の関わるイベントにも大学生が参加してくれます。短い体験でも良いきっかけにしてほしいものです。しかし「単位の取得にボランティア参加が必須」という関わり方って「自発的」なのでしょうか。あるいは、企業が地域清掃に参加してくれる場合はどうでしょう。社員の方は手をあげての参加なのか、当番として仕方なく来ているのか…どちらにせよ街がきれいになるのはありがたいことなのですが。

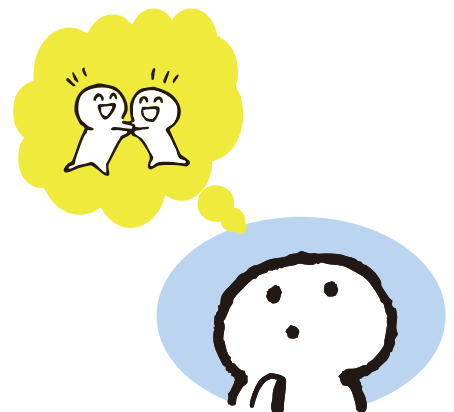
### ■無償性

地域活動に参加すると「地域ポイント」のようなものがもらえて、買い物や介護保険料等に使えるという制度があります。それ「無償性」に反するんじゃないの?と思う方もいるでしょう。同様に「有償ボランティア」という言葉にも矛盾を感じる人がいそうです。上限を設けた交通費の

一部助成とか、お弁当は出します等の配慮が、多くの人の参加につながったことは確かです。しかしボランティアの名を借りた「安い労働力」として悪用されるケースもあるのではないかと心配するのは、杞憂でしょうか。

### ■最後に

「ボランティア派遣」も不思議な言葉。大きな災害が発生すると受付窓口が市町村等に設けられ、現地と連絡を取りながらボランティアの行先を振り分けます。こうした仕組みは東日本大震災のころから整ってきたようで、行く人にも受け入れる側にも合理的です。しかし派遣と言われると、「自発的に被災地に来たのに、命令されて支援しているみたい」と感じる人もいるのでは。時代と共にボランティアの意味が多様化しているように思います。その変化に「おや?」と思うこともありますが、ともあれ、これから色々な人に参加してもらいたいものです。



## 登録団体活動紹介コーナー

### 加曽利貝塚活性化コンソーシアム

活動エリア▶千葉市若葉区・中央区  
所在地▶千葉市  
連絡先▶090-9372-5569 m-s-27@live.jp  
担当者氏名▶新城 理孝

私たちは千葉市の「まちのたから」である特別史跡加曽利貝塚をPRする団体です。

活動としては「縄文」をテーマにしたボードゲーム「縄文将棋」「イボキサ碁(ゴ)」で遊びを通じて縄文体験できる環境を提供しております。

千葉市立加曽利貝塚博物館や千葉市生涯学習センターなどでゲームの体験イベントを開催しております。ぜひお気軽に体験にいらしてください。



### ふれプラ研修会

活動エリア▶千葉県内  
所在地▶千葉県我孫子市本町3-1-2 けやきプラザ内  
連絡先▶04-7165-2881 kaijitsu@furepla.jp  
担当者氏名▶昆布山 良則

当会の母体の千葉県福祉ふれあいプラザは県高齢者福祉課所管の施設で我孫子にありますが、広範囲の県民が利用しにくいと、県内に出張して無料で研修を行っています。そのうち、当会が担当する出張研修は「ボランティア入門講座」と「コミュニケーション開設講座」の2つで、体験や見学を取り入れた8~10回の連続講座です。ちばさぽの会議室や千葉銀座等で行っていますのでご参加ください。



### 豊砂ビーチ・ワークス

活動エリア▶千葉市美浜区豊砂  
所在地▶千葉市美浜区幕張西  
連絡先▶080-5415-8175 toyosuna.bc.works@gmail.com  
担当者氏名▶野崎

千葉市の西の端、JR京葉線の新駅「幕張豊砂」駅の近くの海岸で、毎月第3土曜日の午前中、浜辺の清掃活動を行っています。

埋め立て以降ほとんど清掃活動が行われなかったため、プラスチックを始め多くの量の漂着ゴミが堆積している浜辺です。

東京湾の波音を聞きながら、のんびりと皆さまと一緒にビーチクリーンで綺麗にして行けたらと思います。



### バナナ叩き売りST保存会

活動エリア▶関東一円  
所在地▶八千代市勝田台5-4-7  
連絡先▶090-5416-6992 CZR16024@nifty.com  
担当者氏名▶大石 武郎

大正時代から始まるバナナ叩き売りは門司港が発祥の地です。日本固有の大道芸の文化の灯をともし続けて早14年。会員数は5人。世代交代の真っ最中です。活動はコロナ禍が収束に向かった昨年夏の千葉市の団地花火大会から再開し、この正月には東京都の老人ホームでの実演をして大変喜ばれました。「軒先三寸、タタミ壺畳を拝借しての叩き売り、どこへでも伺います」



## CatchUp 舞台劇「白髪のニール〜Roll Roll Rolling〜」

～登録団体の活動・事業の紹介～

〔主催：特定非営利活動法人千葉中央おやこ劇場〕

子どもたちが文化芸術に触れる機会や自主的な体験活動の場の提供、親子のための居場所づくりなどを行っている「千葉中央おやこ劇場」さんが主催する舞台劇のご案内です。

重松清原作の短編を舞台化した作品で、チラシには「ある日、物理の富田先生が突然『わしにギターを教えてください』と声をかけてきて…」 「世代を超えた教え子同士が会い…」 「カッコイイ先生でもない、普通のおやじ…」 など、惹きつけられるフレーズが並んでいます。

前身となる団体が誕生したのは1971年とのこと。私と同年です(笑)。ぜひ親子で鑑賞に行かれてはいかがでしょうか？

#### 《開催概要》

日時▶2025年4月5日(土)15:30開演  
(15:00開場、上演時間75分)

場所▶千葉県教育会館大ホール  
(千葉市中央区中央4-13-10)

料金▶大人2,700円、小学4年~高校生1,700円  
(※当日は500円増し)

#### ◆お申込み

右下の二次元コードからお申込みください。  
団体のホームページ(<https://ccoyako.com/>)からもアクセスできます。

#### ◆お問合せ

TEL : 043-251-0142 (平日10~17時)  
E-mail : ccoyako2525@gmail.com





# ちばさぽ からの お知らせ

## ■「市民活動マッチングカタログ2025」編集集中

当センターの登録団体のうち、ボランティアや新会員を積極的に受け入れている団体を紹介する冊子「市民活動マッチングカタログ2025」を編集集中です。今回で4回目の発行となりますが、掲載予定の31団体のうち11団体が初掲載または“復活”した団体です。



イメージ

完成見込みは3月下旬で、冊子を当センター内や主要公共施設等で配架する他、ホームページからダウンロードできるようにもしますのでご注目ください!

## ■運営協議会～(今年度の)ちばさぽって、どうでした?～

今年度最終回の運営協議会。センターを利用される皆様にとって、ちばさぽの仕事がいかがだったでしょうか?ちばさぽの事業や広報について感想をお聞かせ下さい。また、皆さんがサポートして欲しいことなどを語り合いましょ。ご意見は今後のちばさぽの運営に活かさせていただきます。お気軽にご参加ください。

日時▶2025年3月25(火) 18:30～19:30

会場▶千葉市民活動支援センター談話室

定員▶10名程度(申込み先着順) 参加費▶無料

## ■新年度のロッカー利用申請について

登録団体を対象に、2025年度(4月1日から1年間)のロッカーの利用申請を受け付けます。新規に利用をご希望の団体の他、2024年度から継続して利用したい団体も申請が必要となります。「会議室等使用許可申請書」を、メール・FAX等にてご提出ください。締切は「3月31日(月)」です。申請団体数がロッカーの数(84個)を上回った場合は抽選となります。抽選にならず空きが出た場合は、4月1日以降、先着順で申請を受理します。

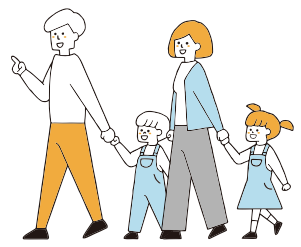


## ■会議室・談話室の貸出休止のお知らせ

2025年6月1日(日)から21日(土)まで、空調設備の改修工事に伴う利用制限として、会議室と談話室の貸出を休止いたします。開館はしておりますので、他はご利用できますが、ご理解の程よろしくお申し上げます。

## ■第4回ちばさぽ交流サロン「親子で楽しもう!」

千葉市民活動支援センターは大人だけの場所ではないのです。子どもたちで作った市民活動グループがあったり、親子で楽しめる活動をしている団体もあります。今回は、プラレールを中心に、親子で学んだり参加できる活動をしている団体をお呼びしました。皆さまとワイワイ楽しみながら交流をしたいと思います。皆様のお越しをお待ちしております。



日時▶2025年3月23日(日) 10:00～15:00

会場▶千葉市民活動支援センター会議室・談話室

参加費▶無料:お好きな時間にご参加ください。

## ■「千葉市民活動フェスタ2025」キックオフ!

次年度の「千葉市民活動フェスタ2025」に向けて始動します。今回も実行委員会方式で企画・運営を行います。その立ち上げの前に、どなたでもご参加いただける「プレ実行委員会」を開催。より多くの方・団体に企画段階から参画いただきたいと考えています。

いずれも予定ですが、「プレ実行委員会」4月12日(土)18時30分～20時、第1回実行委員会は4月24日(木)18時30分～20時に、いずれも対面・オンライン併用で開催予定です。



応募方法等の詳細は、決定次第以下のホームページに掲載しますのでどうぞご注目!もちろん、電話等でのお問合せにも対応しますので、お気軽にご連絡ください。

⇒<https://chiba-npo.net/archives/13289/>

## ○お申し込み方法(すべての講座・事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①事業名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)
- ④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)



## ちばさぽの書棚から「地域コミュニティ支援が拓く協働型社会」

「地方から発信する中間支援の新展開」とサブタイトルのついた本書は、東日本大震災の復興事業を契機に生まれた。原発事故で全国に分散せざるを得なかった浪江町の町民をつなぐ取り組みから、各地の中間支援組織との連携が生まれ、新たな問題や視点も見えてきた。

NPO法(特定非営利活動促進法)制定から四半世紀。創世期とは違った中間支援組織の在り方が問われている今、ぜひ読みたい一冊だ。



## 編集後記

■さくらの開花が待ち遠しい季節となりました。皆様に平和な春が訪れますように(な) ■自分で一年をデザインできる年度始めは、ウキウキですが、そろそろ「体力」とのバランスが第一になったなあ実感。(ひ) ■地域の高齢化と遠距離介護の課題に加えて、今季は災害級の大雪で実家の除雪にも一苦労。春よ早く来て!(り) ■もっと使いたくなる「ちばさぽ」にするため、利用者アンケートにぜひご協力ください!(よ) ■前回の旅行は、コロナ前に友人たちと行ったきりでまた行きたくなりました。ちょっと京都いこ!気分で春旅をみんなに提案してみます(笑)(ふ) ■「うりずん」という美しい琉球言葉は、春から初夏、大地に潤いと力が満ちる「うるおい初め」が語源とか。ああ心も潤いたい(や) ■千葉城さくら祭り、今年は3月29日からスタートするそうですよ!(か) ■スポーツ観戦に適した季節になりました。大好きなプロ野球だけでなく、サッカーやバレーボール、またパラスポーツも楽しみたいです!(は) ■和風月名では「弥生」と呼ばれる3月。弥生もいいですが、縄文もいかがでしょう?加曽利貝塚は千葉市の誇りである集落遺跡です。ぜひお足をお運びください。(し)